

了解しました。「Manus」という AI エージェントについて、以下の点を調査します。

- 特徴や機能
- 開発会社や背景
- 競合との比較
- 利用事例や導入事例
- 技術的な詳細(アルゴリズム、API など)
- ユーザーや企業からの評判

調査結果がまとまり次第、お知らせします。

Manus AI エージェントの詳細調査

1. 特徴や機能

Manus(マヌス)は、中国発の汎用 AI エージェントであり、人間が行っていた複雑なタスクを自律的に計画・実行できる点が最大の特徴です ([続く中国 AI の衝撃、自ら判断する AI エージェント「Manus」がすべてを変える可能性 | Forbes JAPAN 公式サイト\(フォーブス ジャパン\)](#)) ([Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#))。単に会話やテキスト生成をするチャットボットではなく、ユーザーから与えられた目標に基づきタスクを細分化して計画立案し、外部ツールを操作しながら結果を出力するまで**「思考から行動まで」をワンストップで完結できます ([人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita](#)) ([Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#))。例えば、ウェブブラウザでの情報収集や Excel でのグラフ作成、コードエディタでのプログラム実行などをエージェント自らの判断で行い、必要に応じて Python スクリプトを動的に生成・実行して大量データを解析することも可能です ([人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita](#)) ([人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita](#))。テキスト・画像・コードといったマルチモーダルなデータを扱える柔軟性があり、最新のウェブ情報を取得したり、ZIP 圧縮ファイル内の書類を読み取って分析するといった高度な処理も自動でこなします ([人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita](#))。処理はクラウド上の仮想環境で非同期実行されるため、ユーザーが PC の電源を切っていてもバックグラウンド

で継続し、完了次第通知されるという利便性も備えています（[人間の代わりに働くAI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita](#)）。要するに Manus は、人間の「ためらい」による非効率を排除し、コンピュータ上で可能な作業を人手を介さず遂行できるデジタルアシスタント**として設計されています（[続く中国 AI の衝撃、自ら判断する AI エージェント「Manus」がすべてを変える可能性 | Forbes JAPAN 公式サイト\(フォーブス ジャパン\)](#)）（[Manus AI エージェント: 世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)）。

2. 開発会社や背景

Manus は中国のスタートアップ企業・Monica 社（モニカ）が開発した製品で、2025 年 3 月に招待制のプレビュー版がリリースされました（[【徹底解説】ManusAI を実際に触ってみた！仕組み・できること・課題をまるごと解説 | ChatGPT 研究所](#)）（[Manus 創業者季逸超氏: Manus 製品は阿里ババの千問大規模言語モデルに基づき開発](#)）。開発元の企業名にちなみ「Manus AI 社」とも称されており、創業者は季 逸超（Ji Yichao）氏です（[Manus 創業者季逸超氏: Manus 製品は阿里ババの千問大規模言語モデルに基づき開発](#)）。深圳のコワーキングスペースで開発チームが徹夜でテストを重ね、3 月 6 日に正式発表したこのエージェントは、中国の AI コミュニティのみならず世界中の技術者に衝撃を与えた（[続く中国 AI の衝撃、自ら判断する AI エージェント「Manus」がすべてを変える可能性 | Forbes JAPAN 公式サイト\(フォーブス ジャパン\)](#)）。Manus は「あなたのアイデアを行動に変える」ことを掲げており、簡単な検索から複雑な分析まで人間の継続的な介入なしに実行できる汎用デジタルアシスタントを目指しています（[Manus AI エージェント: 世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)）。

製品名の「Manus」はラテン語で「手」を意味し、人間の“手”となって行動を代行する存在であることを象徴しています（[Manus AI エージェント: 世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)）。そのシンプルで使いやすい UI と強力なタスク実行能力が SNS 上で評判を呼び、「世界初の汎用 AI エージェント」を謳う触れ込みと相まって技術愛好家や投資家の注目を集めました（[Manus AI エージェント: 世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)）（[Manus AI エージェント: 世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)）。現在は招待コードが必要なクローズドベータ段階ですが、発表直後から招待コード入手希望者が殺到し入手困難となっています（[Manus AI エージェント: 世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)）。

3. 競合との比較

Manus が登場したことでの比較が議論されています。他の大規模言語モデル搭載 AI(例えば OpenAI の ChatGPT-4 や Google の Gemini)が人間からのプロンプト入力に依存して動作するのに対し、Manus は指示待ちをせず自らタスクを開始し、動的に計画を調整できるよう設計されています([続く中国 AI の衝撃、自ら判断する AI エージェント「Manus」がすべてを変える可能性 | Forbes JAPAN 公式サイト\(フォーブス ジャパン\)](#))。この自律性により「初の真の汎用 AI エージェント」とも評価され、従来のチャットボットが及ばない領域まで踏み込んでいます([続く中国 AI の衝撃、自ら判断する AI エージェント「Manus」がすべてを変える可能性 | Forbes JAPAN 公式サイト\(フォーブス ジャパン\)](#))。また、OpenAI がテスト中のエージェント機能「Deep Research」や社内ツールの「オペレーター」などとも比較されますが、Manus はそれよりも総合的なタスク実行能力で優れていると報じられています([Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#))
([Manus 創業者季逸超氏:Manus 製品は阿里ババの千問大規模言語モデルに基づき開発](#))。事実、Meta や Hugging Face らが提唱する汎用 AI アシスタント評価指標 GAIA ベンチマークにおいて、Manus は全難易度で従来モデルを上回るスコアを記録し、OpenAI 系システムを凌駕する SOTA(最高性能)を達成しました([Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#))。一方で、中国の独自開発 LLM である DeepSeek(GPT-4 対抗の大規模モデル)とはアプローチが異なります。DeepSeek が低コスト高性能な単一モデルで西側の AI 大手に挑んでいるのに対し、Manus は複数の既存モデル統合とツール活用で汎用エージェントを実現する方向性を取っており、技術的アプローチが全く異なるものと位置付けられています([Manus 創業者季逸超氏:Manus 製品は阿里ババの千問大規模言語モデルに基づき開発](#))。総じて、Manus は**自律的な“行動力”**を武器に、西側のチャットボット型 AI や従来型エージェントとの差別化を図っていると言えます([Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#))
([続く中国 AI の衝撃、自ら判断する AI エージェント「Manus」がすべてを変える可能性 | Forbes JAPAN 公式サイト\(フォーブス ジャパン\)](#))。

4. 利用事例や導入事例

Manus は汎用性の高さから、ビジネスから日常まで幅広い領域での活用が想定されています。公式サイトや業界の報告によれば、例えば以下の応用シナリオが示されています([Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)):

- **人事分野:** アップロードされた多数の履歴書を自動で解析し、候補者の特徴を抽出・評価して採用候補リストを作成する(初期のプレビュー版でも履歴書選

別機能が確認されています（[DeepSeek に続いて「Manus」が AI エージェントをリリース、オープン AI よりも優れたパフォーマンス発揮 投稿日時：2025/03/11 13:50\[みんかぶ\(FX/為替\)\] - みんかぶ](#)）。

- **旅行プラン作成**: ウェブから観光情報や移動手段を収集・統合し、ユーザーの希望に沿ったカスタマイズ旅行ガイドや日程表を自律的に作成する（[Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)）。
- **金融分析**: 株価や財務データを詳細に調査し、グラフやダッシュボードなどの視覚的レポートを自動生成する（[Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)）。
- **教育支援**: 教師の補助として、特定のトピック（例：物理の運動量保存の法則）について学習動画やプレゼン資料を作成する（[Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)）。
- **ビジネス意思決定**: 例えば複数の保険商品の契約条件を比較検討し、表形式で違いを整理して最適な選択肢を提案する（[Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)）。
- **市場調査**: 過去数四半期分の SNS やニュースデータをクローリングし、企業に対する市場のセンチメント（好感度や評判）の変化を分析して報告する（[Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)）。

こうした事例からも分かるように、Manus は単なる情報検索や文章生成に留まらず、データ収集・分析から意思決定支援までを一貫して自動化できます。実際、ある分析業務では「これまで 5 日かかっていた作業が Manus で 5 時間に短縮できた」という報告もあり（[人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita](#)）、人手不足の解消や業務効率化の観点で企業がバーチャル社員的に活用することが期待されています（[人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita](#)）。ただ現時点では招待制のベータ段階であり、具体的な導入企業の事例は公表されていません。今後テストが進み一般提供が開始されれば、様々な業界での本格導入事例が出てくると見込まれます。

5. 技術的な詳細

アーキテクチャ: Manus は内部に複数の AI エージェントを組み合わせたマルチエージェント構造を採用しています（[人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita](#)）。ユーザーから与えられた目標を解釈してプランニングを行う「プランナー」、各サブタスクを実行する「実行エージェント」、結果を検証・修正する「検証エージェント」などのコンポーネントが連携し、複雑なタスクを段階的かつ並列に

処理します（[人間の代わりに働くAI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita](#)）。この設計により、人間の追加入力なしでもタスクを自律的に細分化して遂行でき、従来型 AI では難しかった大規模データの処理や長時間に及ぶ業務も効率的にこなせます（[Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)）。エージェントはクラウド上の仮想マシン内で動作し、Linux サンドボックス環境でコードやシェルコマンドを安全に実行します（[deepseek の後 番 新しい米国の不安反対者 Manus ai? 「革新的な」自律的なキエントマヌス。](#)）。さらに内部にはブラウザ制御モジュールが組み込まれており、インターネット上のナビゲーションやデータ抽出、ファイルシステム操作などもプログラム的に行います（[deepseek の後 番 新しい米国の不安反対者 Manus ai? 「革新的な」自律的なキエントマヌス。](#)）。安全性確保のため各ユーザーの実行環境は隔離されており、エージェントが不正アクセスやシステム変更を行えないよう権限を制限する措置（ゼロトラスト設計）も取られています（[deepseek の後 番 新しい米国の不安反対者 Manus ai? 「革新的な」自律的なキエントマヌス。](#)）（[人間の代わりに働くAI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita](#)）。

アルゴリズムと使用モデル: Manus 自体が新規に巨大言語モデル(LLM)を一から開発したわけではなく、既存の強力な LLM を組み合わせて独自機能を実現しています。創業者の季氏によれば、アリババ社の大規模言語モデル「千問(Qwen)」をベースに、複数の微調整モデル(ファインチューニングしたサブモデル)を統合して Manus の中核を構築したとのことです（[Manus 創業者季逸超氏:Manus 製品は阿里ババの千問大規模言語モデルに基づき開発](#)）。具体的には、タスク実行・コーディングには Anthropic 社の Claude モデル(Claude 3.5 Sonnet v1)を用い、タスク計画には Alibaba の Qwen モデルの最適化版を用いるなど、それぞれの強みを活かしたモデル連携を図っています（[deepseek の後 番 新しい米国の不安反対者 Manus ai? 「革新的な」自律的なキエントマヌス。](#)）。現在はより高度な Claude 3.7 への更新も進められており、問題解決力と実行スキルの一層の向上を目指しているといいます（[deepseek の後 番 新しい米国の不安反対者 Manus ai? 「革新的な」自律的なキエントマヌス。](#)）。このように複数モデルを役割分担させることで、高度なプランニングと言語理解、プログラミング実行能力を兼ね備えたシステムとなっています。

開発言語・API: Manus 自体の実装言語は公式には明らかにされていませんが、エージェントが動的に Python スクリプトを生成・実行してタスクを処理していることから、内部では Python 環境や関連ライブラリが用いられていると推察されます（[人間の代わりに働くAI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita](#)）。サービス形態としてはクラウド上の AI エージェントプラットフォームであり、現状一般向けの公開 API は提供されていないようです（招待制の Web インターフェース経由で利用する形）

([【徹底解説】ManusAIを実際に触ってみた！仕組み・できること・課題をまるごと解説 | ChatGPT 研究所](#))。将来的に API 連携が可能になるかは不明ですが、企業利用を見据えて機密データが外部流出しないオンプレミス版やプライベート環境での提供も検討が必要と指摘されています ([人間の代わりに働くAI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita](#))。なお、現段階では利用にかかるコスト体系(API 利用料やクラウド計算資源の料金)も不透明であり、本格導入の際の費用対効果については続報が待たれます ([人間の代わりに働くAI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita](#))。

6. 評判(ユーザー評価・長所と短所)

ユーザーと専門家の評価(長所): 「Manus」はリリース直後から AI コミュニティで大きな話題となり、その革新的な自律性に対して多くの賞賛の声が上がっています。SNS 上では「AGI(汎用人工知能)に最も近い存在かもしれない」「真のパーソナルデジタルアシスタントだ」といったコメントも見られ ([Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#))、実際にレビュー版を試したユーザーからは「OpenAI の Deep Research をはるかに凌駕するタスク実行能力に驚いた」とのフィードバックも報告されています ([Manus 創業者季逸超氏:Manus 製品は阿里ババの千問大規模言語モデルに基づき開発](#))。Manus に投資していると名乗る人物も「計画立案能力が信じられないほど優れている」とその性能を絶賛しており ([Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#))、ウェブ閲覧から結果出力までスムーズになすデモ動画には「非常にクールだ、早く触ってみたい」といった反応が寄せられています ([Manus 創業者季逸超氏:Manus 製品は阿里ババの千問大規模言語モデルに基づき開発](#))。こうした期待の高まりは招待コードの入手難にも表れており、非公式に転売サイトで高額取引(約 999 元~5 万元)されるほどの熱狂ぶりです ([Manus 創業者季逸超氏:Manus 製品は阿里ババの千問大規模言語モデルに基づき開発](#))。総じて、「業務自動化のゲームチェンジャーになり得る」「生産性が飛躍的に向上する」といったポジティブな評価が多く、特にタスクの自律遂行能力と出力結果のクオリティに高い評価が与えられています ([Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)) ([Manus 創業者季逸超氏:Manus 製品は阿里ババの千問大規模言語モデルに基づき開発](#))。

懸念・課題(短所): 一方で、Manus の実力や安全性に対する慎重な指摘も少なくありません。まず、Manus は完全新規の AI モデルではなく既存の LLM に依存しているため、「革新性は統合手法に留まり、本質的なブレークスルーではないのでは」との声があります (

モデルに基づき開発)。実際にテスターからは、対話が無限ループに陥ったり事実と異なる誤情報(ハルシネーション)を出力したりする不安定さが報告されており、安定性や信頼性の向上が今後の課題とされています (Manus 創業者季逸超氏:Manus 製品は阿里ババの千問大規模言語モデルに基づき開発) (人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita)。またクラウドサービスである以上、機密データを Manus に投入することへのセキュリティ・プライバシー面の懸念も指摘されています (人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita)。実際、あるユーザーが Manus 内部のシステムディレクトリへのアクセスを試みたところ、一部の機密情報やコードを出力させることに成功したとの報告もあり(現在は対策中とみられる)、システムの脆弱性やプロンプト漏洩リスクも議論されています (Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる)。さらに、AI が自律的に判断を下すことで生じる責任の所在の不透明さ(誤った意思決定による損害発生時に誰が責任を負うか)や、モデルが学習データに起因するバイアスを含む可能性など、倫理・法的な課題も専門家によって提起されています (人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita) (人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita)。加えて、現時点ではユーザー数が限られているため「実際の性能が誇張されているのではないか」という懐疑的な見方も一部にはあり、本当に汎用エージェントとして汎用的に機能するかはより多くのユーザーや現実の業務環境で検証が必要です (Manus 創業者季逸超氏:Manus 製品は阿里ババの千問大規模言語モデルに基づき開発)。総合すると、Manus はその画期的なコンセプトと高性能ぶりから概ね高い評価を受けつつも、**安定性・安全性の検証や運用上の課題の解消**が今後の普及に向けて重要であるとの意見が多いようです (Manus 創業者季逸超氏:Manus 製品は阿里ババの千問大規模言語モデルに基づき開発) (人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita)。

参考資料:

- Forbes JAPAN: 続く中国 AI の衝撃、自ら判断する AI エージェント「Manus」がすべてを変える可能性 (続く中国 AI の衝撃、自ら判断する AI エージェント「Manus」がすべてを変える可能性 | Forbes JAPAN 公式サイト(フォーブス ジャパン)) (続く中国 AI の衝撃、自ら判断する AI エージェント「Manus」がすべてを変える可能性 | Forbes JAPAN 公式サイト(フォーブス ジャパン))
- Qiita: 人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 (人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita) (人間の代わりに働く AI、「Manus」の実力と課題を徹底解析 #ChatGPT – Qiita)

- Albase ニュース: Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる ([Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)) ([Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#))
- Minkabu: DeepSeek に続いて「Manus」が AI エージェントをリリース ([DeepSeek に続いて「Manus」が AI エージェントをリリース、オープン AI よりも優れたパフォーマンス発揮 投稿日時: 2025/03/11 13:50\[みんかぶ\(FX/為替\)\] - みんかぶ](#))
- ChatGPT 研究所: ManusAI を実際に触ってみた！仕組み・できること・課題 ([【徹底解説】ManusAI を実際に触ってみた！仕組み・できること・課題をまるごと解説 | ChatGPT 研究所](#)) ([【徹底解説】ManusAI を実際に触ってみた！仕組み・できること・課題をまるごと解説 | ChatGPT 研究所](#))
- X(Twitter) 投稿引用: Patrick K.氏・indigo11 氏など Manus に関するコメント ([Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#)) ([Manus AI エージェント:世界初の汎用 AI エージェントと謳われる](#))
- Albase ニュース: Manus 創業者季逸超氏 技術詳細の公開記事 ([Manus 創業者季逸超氏:Manus 製品は阿里ババの千問大規模言語モデルに基づき開発](#)) ([Manus 創業者季逸超氏:Manus 製品は阿里ババの千問大規模言語モデルに基づき開発](#))